

感染状況・医療提供体制の分析(5月5日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (4月28日時点)	現在の数値 (5月5日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	487人 (25.8人)	646人 (34.2人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>人口10万人当たり34.2人の新規陽性者(ステージIV)で全国的に見ても悪い感染状況。クラスターも県内各地で連日発生。60歳以上の新規陽性者数や接触歴不明者も増加しており、最大の波が襲来。GWに関連した感染が今後膨らむことが予想され、更なる感染拡大や重症者数増加が見込まれる。強い危機感、当事者意識を持ち、個人での感染対策の徹底が必要。公衆衛生上の介入検討も必要。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	147人 (30%)	177人 (27%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	216人	388人	→	
		県南西部	227人	233人	→	
		高梁・新見	7人	4人	→	
		真庭	20人	14人	→	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	201人	289人	
割合 (③/①)			41%	45%	→	
医療提供体制	④入院患者数	221人	289人	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 体制が極度に逼迫していると思われる</p>	
	⑤確保病床における入院割合	54%	70%	→	<p>入院患者・重症者数増加。宿泊・自宅療養者数も増加。高齢者など原則入院の対象者も入院できるとも限らない。今後も医療提供体制の悪化が予想され、通常の医療を提供できなくなっている医療機関も存在。</p>	
	⑥重症者数	15人	20人	→		